

ドナルド・キーンと 有吉佐和子が もたらした **文学**



日時 令和8年3月19日(木) 14:00～17:00
(開場13:30)

場所 和歌山市立博物館 講義室 (定員100人・入場無料・要事前申込)

文化的風土の醸成と本市出身の作家有吉佐和子の顕彰を目的に、有吉佐和子と交流のあった日本文学研究者・ドナルド・キーン氏のご子息・キーン誠己氏を招いた講演と、ドナルド・キーン氏と有吉佐和子の交流や功績が日本の文学界にどういった影響を与えたかなどについてのパネルディスカッション、有吉佐和子の名著「青い壺」の朗読を行います。

※内容・出演者は変更になる場合があります。

第一部 講演「文学への導き」

●講師● キーン 誠己 氏 (一般財団法人ドナルド・キーン記念財団 代表理事)

第二部 パネルディスカッション 「ドナルド・キーンと有吉佐和子がもたらした文学」

(写真左から)

●モデレーター●

恩田 雅和 氏

(和歌山市立有吉佐和子記念館 館長)

●パネリスト●

キーン 誠己 氏

河野 和憲 氏

(株式会社彩流社 取締役社長)

坊 美生子 氏

(ニッセイ基礎研究所 准主任研究員)

堀本 裕樹 氏

(俳人・俳句結社「蒼海」主宰)



第三部

朗読「青い壺」

作：有吉 佐和子

●朗読者●

桂 米舞 師

(落語家)



●申込方法●

和歌山市HP(ID:1060202)掲載の申請フォームから応募。

●募集期間●

令和8年1月23日(金)～2月27日(金)
(応募者多数の場合抽選・結果通知3月上旬頃)

●問い合わせ先●

TEL073-435-1194 和歌山市文化振興課

市ホームページ



●出演者プロフィール●

^{せいき}
キーン 誠己 氏（一般財団法人ドナルド・キーン記念財団(東京都北区) 代表理事）

1950年新潟市生まれ。東京外国語大学卒業。人形浄瑠璃文楽座に入り、三味線奏者として五世鶴澤浅造を襲名。ドナルド・キーン氏が2012年に日本国籍を取得した際に養子となる。現在は財団代表として、氏の遺志を継ぎ、業績の顕彰や遺稿の調査研究に精力的に取り組んでいる。

^{おんだ まさかず}
恩田 雅和 氏（和歌山市立有吉佐和子記念館 館長）

1949年新潟市生まれ。慶應義塾大学卒業、大阪大学大学院修了。和歌山放送を経て、2007年より天満天神繁昌亭支配人、現在は同アドバイザーを務める。和歌山市文化功労賞等を受賞。2022年より現職として、有吉佐和子の顕彰と文化発信に尽力している。

^{こうの かずのり}
河野 和憲 氏（株式会社彩流社 取締役社長）

1968年和歌山県串本町生まれ。和歌山県立桐蔭高校、早稲田大学卒業。成城大学大学院で美学美術史学を専攻。現在は出版社「彩流社」の経営を担い、人文書を中心に多角的な視点を持つ書籍を世に送り出している。出版文化を通じて、地方の歴史や芸術を記録・発信する役割を担う。

^{ぼう みおこ}
坊 美生子 氏（ニッセイ基礎研究所 准主任研究員）

1978年福井県生まれ。神戸大学大学院修了。読売新聞記者として15年間、和歌山や大阪などで地方行政等を取材。現在はジェロントロジー（加齢に伴う諸課題を研究する老年学）の専門部署で、ミドルシニア女性のライフデザインや高齢者の移動支援を研究している。和歌山放送ゲストコメンテーターとしても活躍中。

^{ほりもと ゆうき}
堀本 裕樹 氏（俳人・俳句結社「蒼海」主宰）

1974年和歌山市生まれ。國學院大学卒業。俳句結社「河」編集長を経て独立。NHK俳句選者を務めるほか、句会ライブの開催など俳句の魅力を幅広く伝えている。句集『熊野曼陀羅』での俳人協会新人賞、和歌山県文化奨励賞、和歌山市文化功労賞等を受賞。伝統を重んじつつ、現代的な感性で俳句界の第一線で活躍している。

^{かつら まいまい}
桂 米舞 師（落語家）

1999年和歌山県田辺市生まれ。和歌山信愛中学校・高等学校卒業。2022年2月、五代目桂米團治に入門。同年6月に初舞台を踏む。2025年1月に修業期間を終える「年季明け」を迎え、上方落語の次役を担う期待の若手として注目を集めている。

関連イベントのお知らせ（和歌山市立有吉佐和子記念館事業）

① 俳句ワークショップ

「季節がひらく瞬間 — 堀本裕樹と浸る俳句の世界」

有吉佐和子も自宅で開催していた句会を有吉佐和子記念館で体験！
俳人・堀本裕樹氏とともに、周辺のフィールドワークを通じた作句と句会（作品発表・講師講評）を楽しみましょう！

開催日 令和8年3月20日（金・祝）

時 間 10:00～12:00

場 所 和歌山市立有吉佐和子記念館

定 員 先着10人（要事前申込）

参加費 無料

お申し込み方法（①②いずれも）

2月2日（月）9時から、和歌山市立有吉佐和子記念館（Tel073-488-9880）へ電話で ※水曜休館日

② 文学館連携による近代文学再発見

「有吉佐和子と佐藤春夫 — 時代を越えて読む日本文学」

和歌山が生んだ二人の偉大な作家、有吉佐和子と佐藤春夫。
二人のエピソードや作品の特徴、和歌山の文化や時代背景などについて館長トークで、日本文学の世界に触れてみませんか。

開催日 令和8年3月20日（金・祝）

時 間 14:00～15:30

場 所 和歌山市立有吉佐和子記念館

定 員 先着20人（要事前申込）

参加費 無料

館長対談
和歌山市立
有吉佐和子記念館
館長 恩田 雅和 氏
×
新宮市立佐藤春夫記念館
館長 辻本 雄一 氏